

国土交通省技監 谷口 博昭

ふと「道ってなんだろう」と、思いました。道路行政に携わっている者は、税の性格もあり車社会を意識した道路造りへ、傾斜しがちだったような気がします。「道」には、先進技術を集めた高速道路をイメージするような、無機質な響きが感じられます。「道」ではなく「道」。杉木立の中で、道の原点は「歩く」ことだ、と思っ

ふと「道ってなんだろう」と、思いました。能忠敬の列島測量を持ち出すまでもなく、吉田松陰も坂本竜馬も、ついに「歩く道」の良さ、歩くの前半まで全国を歩いて旅し、各地で朋友と酒を酌み交わして談論風発、天路」には、先進技術を集めた高速道路をイメージするような、無機質な響きが感じられます。「道」ではなく「道」。杉木立の中で、道の原点は「歩く」ことだ、と思っ

「歩く」新鮮さ大切に

道やお伊勢さんも、信仰や祈願のために歩いて詣でました。そこには道路の故郷に近い熊野古路」には、先進技術を集めた高速道路をイメージするような、無機質な響きが感じられます。「道」ではなく「道」。杉木立の中で、道の原点は「歩く」ことだ、と思っ

な生活が営まれ、地域の文化を伝え、地域の風土を形成してきました。歩きながら、それにふさわしい道づくりも重要だ、

「車の道」になったのは、つい最近のことです。伊

NHKのBS放送で「街道てくてく旅」という番組をやっています。先日「世界遺産日光の未来―文化遺産を支える地域力」という、日光街道踏破記念フォーラムに参加しました。しっかりとたたずまいの杉木立に囲まれた街道を歩いて、

今、地方の疲弊が問題と思いました。